

いちばん好きな人のことが、
いちばんわからない。
彼女はリンゴを買いに出かけ、そのまま姿を消した...

ジャンプ

日本全国で、
一年間に10万人が、
自分の意志で消えている。

竹下昌男第一回監督作品 原作：佐藤正午「ジャンプ」(光文社刊)

原田泰造 牧瀬里穂 笹木優子 光石研 鈴木砂羽 唯野未歩子 寺島進 平泉成 上田耕一 伊武雅刀
製作：安田隆祐/川城和史/高野力 企画：銀岸吉太郎/藤本俊介/河野聡 プロデューサー：加藤勉弘/秋篠正幸/田辺順子 脚本：井上由美子 音楽：大友良英
撮影：丸池 納(J.S.C.) 照明：山川英明 録音：白取 賢 美術：林 千奈 編集：熊原好孝 音楽プロデューサー：松本木次彦 ポスター撮影：藤田正典
制作：「ジャンプ」パートナーズ [エンジンネットワーク/バンダイビジュアル/IMAGICA] カラー/ワイド/ドルビー-SR/115分 ©「ジャンプ」パートナーズ
配給：シネカン cinc@uamcn Line www.cqn.co.jp/jump

「本の雑誌」が選ぶベストテン第一位作品、待望の映画化!



「何故みはるは、
僕の前から姿を
消したのか？」

その夜、三谷純之輔は奇妙な名のカクテルを飲んだ。

ガールフレンドの南雲みはるは、
酩酊した三谷を自分のマンションに残したまま、
朝食のリンゴを買いに出かけた。

「五分で戻ってくるわ」と笑顔を見せて。

しかし、そのまま彼女は消えてしまった。

三谷は、わずかな手掛かりをもとに行方を探し始めた。

そして、みはるが自分の意志で姿を消したことを知る…。

「ありえたかもしれない人生」
あなたの、
は何ですか？



もしもあの時、
カクテルを飲まなかったら…。
もしもあの時、リンゴを買いに行かなかったら…。
もしもあの時、帰りを待っていたら…。
もしもあの時、電話に出ていたら…。

もしもあの時、



恋愛小説の名手・佐藤正午作品を
朋友・竹下昌男監督が完全映画化！

原作は佐藤正午のベストセラー小説。「本の雑誌」が選ぶ2000年度
ベストテン第一位に輝いた話題作だ。

監督は朋友・竹下昌男。

その独自の浮遊感、観察描写、かみ合わない会話のユーモアなど、
佐藤正午ワールドを熟知した演出で堂々の監督デビューを果たした。

主人公・三谷を演じるのは映画初主演の原田泰造。

消えた恋人を探す、心のからまり、もどかしさをリアルに、
そしてナチュラルに体现している。

また、失踪する恋人・南雲みはるに韓国でも

「ユミン」の名で人気の菅木優子。

一方、三谷を静かに、そして力強く見つめる

鈴乃木早苗を牧瀬里穂が演じている。

誰の人生にも分岐点となる出来事がある。

人生を左右する出来事は、ほんの些細なことだったりする。

三谷が無理に飲んだカクテルや、みはるが買いに行ったリンゴのように…。

もしもその時、別な選択をしていたら、人生は変わっていたらどうか？

三谷とみはるの運命を変えた出来事とは？ そして最後に訪れる真実とは…。

『ジャンプ』は現代人にとって“しあわせ”がどこに存在し、いかにそれが見過ごされ、
また再び^{再び}扱われるかを、ミステリー的手法を取って描いた新しいラブストーリーだ。



ジャンプ

一年間に10万人以上の人々が「ここではないどこか」を目指して失踪している。
(警視庁によれば、全国で一年間に「家出人捜索願」が出される数は10万2130人(平成13年))

竹下昌男第一回監督作品 原作:佐藤正午『ジャンプ』(光文社刊) 原田泰造 牧瀬里穂 菅木優子 光石研 鈴木砂羽 唯野未歩子 寺島進 平泉成 上田耕一 伊武雅刀
制作:安田隆祐/川城和実/高野力 企画:根岸吉太郎/藤本俊介/河野裕 プロデューサー:加藤悦弘/秋桂正幸/田辺順子 脚本:井上由美子 音楽:大友良英 撮影:丸池 幹(J.S.C.) 照明:山川 英明 録音:白取 賢 美術:林 千奈 編集:奥原好幸
音楽プロデューサー:佐々木次彦 ポスター:撮影:御田正義 製作:『ジャンプ』パートナーズ[エンジンネットワーク/バンダイビジュアル/IMAGICA] 配給:シネカンパニーA Line <カラー/ヴィスタ/ドルビー-SR/115分> ©『ジャンプ』パートナーズ

www.cqn.co.jp/jump

5月、あなたのいちばん好きな人が、消える。

●特別前売ご鑑賞券¥1500 絶賛発売中!(当日:一般¥1800の処)

●劇場窓口にて前売券をお買い求めの方には、
“幸運を呼ぶリンゴ”トルマリンゴをプレゼント!



(数に限りがございます。お早めにお買い求め下さい。)

コマ劇場斜め前 梅田ロフトB1F
テアトル 梅田

06 (6359) 1080

http://www.cinemabox.com/